

トヨタ車体、「ダカールラリー2020 サウジアラビア」に参戦 ～新たな挑戦！オートマチック仕様車で、チーム史上初の7連覇に挑む～

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市 代表取締役・社長：増井 敬二）のラリーチームであるチームランドクルーザー・トヨタオートボデー（以下、TLC）は、2020年1月5日から1月17日まで初のサウジアラビアを舞台に開催される『ダカールラリー2020』の市販車部門に参戦します。今回は、新たな挑戦としてランドクルーザー200シリーズのオートマチック仕様のラリー車2台で挑み、TLCチーム史上初の7連覇をねらいます。

当社は『もっといいランドクルーザーづくり』を進めるために、ランドクルーザーを鍛える舞台として世界一過酷とも言われるダカールラリーを選び、1995年の初参戦から25年以上にわたり、市販車部門にこだわり参戦しています。

ランドクルーザーは、初代の発売から68年を迎え、今年、シリーズのグローバル販売累計1,000万台を突破しました。高い信頼性があるからこそ世界中のお客さまから支持を受け、世界の約170カ国と地域の生活や仕事を支えています。多くのお客様がオートマチック車を利用していることから、ダカールラリーへのオートマチック仕様車の投入をめざし、2016年から約3年間モロッコラリーなどでのテストを重ね、一つひとつの課題を改善し今回の参戦につなげました。

今回の参戦体制は、前回大会で優勝を果たし、ランドクルーザーでのラリーに精通しているメンバーを継続投入します。福岡トヨタ自動車の2名のメカニックも、モロッコラリーやシルクウェイラリー参戦を通じ実績を積むことでチームを支えます。

また、ラリーに使用する燃料は、近隣地域、小・中・高校をはじめ、TLCを支えていただいている支援企業各社、当社従業員などの協力を得て集めた廃食油を利用したバイオディーゼル燃料(BDF)を使用します。

トヨタ車体は、ダカールラリーへの挑戦を通じてランドクルーザーファン、クルマファンの拡大に繋げるとともに、世界一過酷な舞台で戦い続けることで、人とクルマを鍛え、もっといいクルマづくりで世界中のくらしに笑顔をお届けまいります。



1.チーム名

Team Land Cruiser TOYOTA AUTO BODY (チームランドクルーザー・トヨタオートボデー) ※通称TLC

2.ダカールラリー2020参戦車両

1号車 (ゼッケンNo.326)



2号車 (ゼッケンNo.338)



フロント



リア



サイド

【ランドクルーザー200 ダカールラリー2020仕様車スペック】

項目	スペック内容
ベース車両型式	V D J 200
エンジン型式	1VD-FTV型
総排気量	4,461cc
全長 / 全幅 / 全高	4,950mm/1,970mm/1,910mm
最高出力	300ps以上
最大トルク	800N・m以上
ステアリング	ラック & ピニオン式
サスペンション	前/ダブルウィッシュボーン式独立懸架コイルスプリング (BOS製) 後/トレーリングリンク車軸式コイルスプリング (中央発條製)
ショックアブソーバー	リザーバータンク付単筒ガス式 (BOS製)
ブレーキ	前後ベンチレーテッドディスク (ブレーキパッドのみ: エンドレス製)
トランスミッション	6速オートマチック <6 Super ECT>
タイヤサイズ	285/70R17 (BF Goodrich Mud-Terrain)
ホイール	マグネシウム鍛造 17インチ×7.5J (ENKEI製)
駆動方式	4輪駆動 (フルタイム4WD)

(上記スペックは1号車、2号車共通)

3.ダカールラリー2020参戦体制

【チームメンバープロフィール】

2019年12月18日時点

体制	氏名	年齢	備考	
チーム代表	スギウ カヅカ 杉浦 一成	 59歳	1960.12.17生 トヨタ車体(株)コーポレート本部 人事・総務領域 領域長 2017年4月よりチーム代表に就任。 「厳しいときこそチャレンジ、勝つために戦い抜く！」 の決意のもと、チームを支える	
チーム監督	カクニ イサジ 角谷 裕司	 46歳	1973.11.5生 トヨタ車体(株)広報室 元ハンドボール全日本代表という異色の 経歴を持つ。2015年よりチームを率い、 冷静な判断力でチームを部門6連覇に導いた	
3 2 6 号車	ドライバー	クリスチャン・ラヴィエール Christian Lavieille	 54歳	1965.12.16生 TLC契約ドライバー オートバイのプロライダーから四輪車のドライバーに 転向し、数々のクロスカン트리ラリーに参戦。 ダカールラリー2017,2019で市販車部門優勝を 果たす
	ナビゲーター	ジャン・ピエール・ギャルガン Jean Pierre Garcin	 57歳	1962.12.2生 TLC契約ナビゲーター TLC前身となるチームアラコ時代にナビゲーター として活躍後、総合トップ10争いに加わるチームの ナビゲーターを歴任。旧知の仲であるクリスチャン ドライバーとのコンビで優勝をめざす
3 3 8 号車	ドライバー	ミウラ アキラ 三浦 昂	 36歳	1983.1.26生 トヨタ車体(株)広報室 社員ナビゲーターとして2007年大会からTLCで ダカールラリーに参戦。2016年大会よりドライバーに 転向し、2018年大会では部門優勝を獲得
	ナビゲーター	ローラン・リントレクター Laurent Lichtleucter	 43歳	1976.2.16生 TLC契約ナビゲーター 世界各国のドライバーとコンビを組んできた 豊富な経験をもつ。三浦とのコンビは5回目を迎え、 今年は2度目の優勝をめざす
チーフメカニック	フィリップ・シャロワ Philippe Challoy	 60歳	1959.10.14生 TLC契約メカニック 1995年のチーム発足以来、メカニック陣を 統括してきた敏腕チーフメカニック。 メカニックの腕はもちろんのこと、 その人柄によりメンバーからの信頼も厚い	
日本人 メカニック	岩浅 龍矢	 30歳	1988.12.23生 福岡トヨタ自動車(株) 2019年大会では338号車担当メカニックとして 初参戦を果たし、チームの部門6連覇に貢献。 日本人メカニックのリーダーとして、2度目の ダカールラリーに挑戦	
	中武 佑太	 33歳	1986.11.19生 福岡トヨタ自動車(株) 2019年4月よりチームに参加。 ダカールラリー2020デビューを目標に研修プログラム に取り組み、即戦力としての期待が集まる	

その他、メカニック・スタッフ含む 計19名体制を予定

4. 参戦カテゴリー

市販車部門ディーゼルクラス(下表太枠部)

	部門	クラス
オート(自動車)	市販車	ディーゼル
		ガソリン
	改造車	
トラック		
2輪(バイク)		

※TLCはガソリンクラスを含めた市販車部門での優勝と部門7連覇を目標に参戦します

5. バイオディーゼル燃料(BDF)での参戦

(1) 使用するBDFについて

BDFとは植物性油を原料に作られた軽油の代替燃料であり、TLCは2007年大会からBDFでの参戦に挑戦し、2009年大会からは自ら集めた廃食油から精製したBDFでの参戦に取り組むことで循環型社会の仕組みが広がっていくことを期待しています。

原料となる廃食油は当社近隣地域、小・中・高校をはじめ、TLCのラリー参戦活動に賛同いただいた支援企業各社、当社従業員などから提供を受けています。

また、株式会社デンソー(愛知県刈谷市)が取り組む微細藻類にCO2を吸収させて生産した藻油も加え、太田油脂株式会社(愛知県岡崎市)の協力により精製されたBDFを使用します。

(2) BDFの環境性能

TLCはダカールラリーの全行程をBDF100%で走破します。これにより総走行距離を軽油で走行する場合に比べ、CO2排出量を約60%軽減することが可能となります。

(3) TLCのBDFでのダカール参戦暦

開催年	2007(*1)	2008	2009	2010	2011	2012-2019
参戦車両	ランドクルーザー100		ランドクルーザー200			
BDF使用台数 (使用台数/出場台数)	1/3台	大会 中止	1/2台	2/2台	2/2台	2/2台
BDF混合比率	20%	-	20%	20%	100%(*2)	100%

*1 2007年大会は市販のBDFを使用

*2 2011年大会は一部区間のみを軽油で走行

【参考資料1:TLCの過去の戦歴】 ・現在は、2014年大会から市販車部門6連覇中

開催年	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
車両	ランドクルーザー80				ランドクルーザー100					
成績	市販車ディーゼルクラス			市販車ディーゼルクラス						リタイア
	4位	優勝	2位	優勝						
備考	アラコとして参戦									

6連覇

開催年	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
車両	ランドクルーザー100				ランドクルーザー200										
成績	市販車部門 優勝		大会 中止		市販車部門 優勝		市販車部門 2位		市販車部門 優勝						
備考	2005年大会よりトヨタ車体として参戦														

6連覇

6連覇

【参考資料2:大会概要（ダカールラリー2020 サウジアラビア）】

・開催期間：2020年1月5日～1月17日（計13日間、12ステージ）

・開催国：サウジアラビア王国

スタート/ジエッダ ～ 中間休息日/リヤド ～ ゴール/アルキディア

・総走行距離：約7,800km（内、競技区間は約5,000kmを予定）

2020年大会はダカールラリー史上初の中東開催。12ステージのうち5ステージが競技区間450kmを超える長い走行距離で、全競技区間の75%が砂路面という、前回のペルー大会に引き続き砂との厳しい闘いが待ち構えている。前回以上に砂丘が多いことに加え、詳細なコース情報のコマ図（ロードブック）が、いくつかのステージではスタート直前に渡されるなどナビゲーターの力量が試される新たな試みも準備されている。また、これまでと異なる環境や気候によって、選手やメカニックのメンタルやフィジカルへの負担は大きくなることが予想される。



以上

世界のくらしに、笑顔を届けたい



トヨタ車体株式会社

〒448-8666 愛知県刈谷市一里山町金山 100 番地 TEL.0566-36-2129 www.toyota-body.co.jp